



















(その三)

|            |                       |
|------------|-----------------------|
| 工場又は事業場の名称 | 株式会社 恵比寿加工<br>野田はやま工場 |
|------------|-----------------------|

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

| 対策 1  | 対策 2  | 対策 3  | 対策 4  | 対策 5  | 対策 6  | 対策 7 | 対策 8 | 対策 9 | 対策10 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|
| 1   1 | 5   6 | 2   1 | 3   2 | 9   1 | 5   4 |      |      |      |      |

その他 (19, 29, 39, 49, 59, 99) を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

|   |
|---|
| 対策 1. / 非揮発性有機化合物化の検討 (水溶性)。  |
| 対策 2. / 排ガスを蓄熱式脱臭装置に送り、燃焼させ、99%のVOC除去を図る。<br>平成19年3月の工場立ち上げ時より実施、実測値99%除去。      |
| 対策 3. / ふた閉め等を徹底し溶剤管理を図る。   |
| 対策 4. / 冷却装置の増設により蒸発量の減少を図る。  |
| 対策 5. / 品質管理を徹底し、不良率の減少を図り、溶剤使用量を削減する。  |
| 対策 6. / 排ガスを直火式脱臭装置に送り、燃焼させ、99%のVOC除去を図る。<br>平成25年4月の新設備の立ち上げ時より実施、実測値99.9%を除去。 |
|   |
|   |
|   |

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

| 対策 1  | 対策 2  | 対策 3  | 対策 4  | 対策 5  | 対策 6  | 対策 7 | 対策 8 | 対策 9 | 対策10 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|
| 1   1 | 5   6 | 2   1 | 3   2 | 9   1 | 5   4 |      |      |      |      |





